

HCL information

新規検査項目のご案内

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
このたび、新たに下記項目の受託を開始することとなりました
のでご案内申し上げます。
当社におきましては、皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽
を重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほど、
よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

●受付開始日 : 2020年 4月 1日(水) 受付分～

●新規項目

項目 コード	検査項目	基準範囲	検査方法
0058	ALP (IFCC)	38～113 (U/L)	IFCC法

- ・ALPおよびLDの測定法について、日本臨床化学会より、
「2020年4月よりALP とLDの常用基準法（JSCC）を国際臨床化学連合（IFCC）の
基準測定法と同一の測定法（IFCC法）に変更する（猶予期間1年）」と発表がありました。
これに伴い、ALP/IFCC法（改定JSCC法）の新規項目を受託開始します。

※LD（IFCC）については、HCL information No.20-03 別紙にてご案内致します。

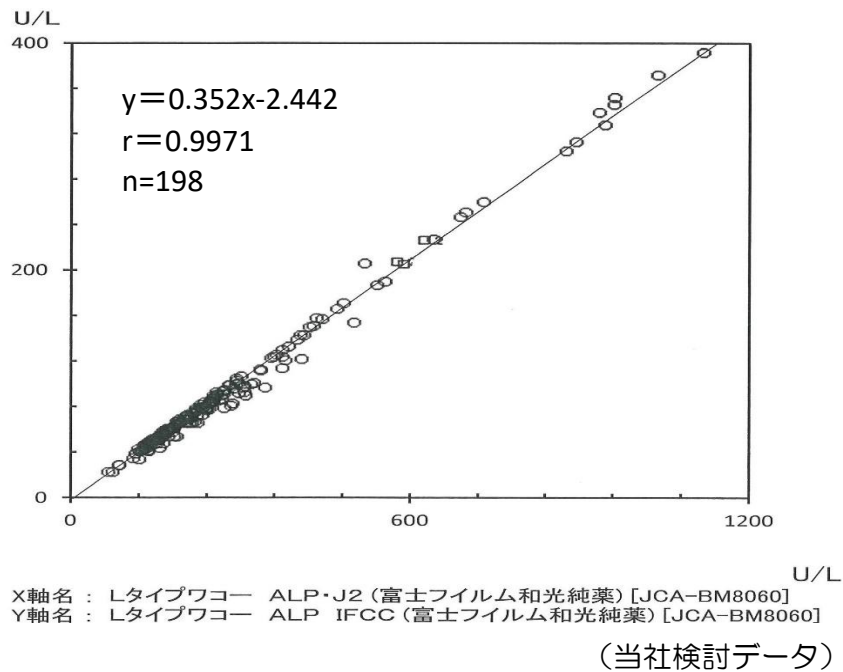
※現行のALP/JSCC法は、2021年3月31日（水）をもちまして検査受託を
中止する予定にしております。

※中止まではALP/JSCC法の受託は可能ですが、できるだけ早い時期での項目移行を
お願い致します。

 **HCL** 株式会社 兵庫県臨床検査研究所

姫路本社 TEL：079-267-1251 神戸西支所 TEL：078-929-0492 食品衛生管理MEL TEL：079-267-1253
岡山支所 TEL：086-952-5218 神戸東支所 TEL：078-252-7315 病理検査室HPL TEL：079-268-1101

● 相関図



< 備考 >

ALP/IFCC法の特徴

◆測定値が現行のJSCC法に比べて、1／3程度の値になります。

◆ALPについて、「換算係数」は次の通りです。

- ・ JSCC法 測定値からIFCC法 測定値に換算：0.35倍
- ・ IFCC法 測定値からJSCC法 測定値に換算：2.84倍

◆値の換算には限界があります。

IFCC法に変更することで、血液型O型とB型の方では小腸型ALPを含む検体で低めになり、逆に妊婦では胎盤性ALPが増加することにより高めに測定されます。

※総合検査依頼書のALPにチェックされた場合、4月以降も継続して以前と同様にALP/JSCC法の依頼となります。

※ALP/IFCC法を依頼される場合は、依頼書の右下” その他指示欄” にALP (IFCC) とご記入下さい。